

「全国に誇れる・選ばれるまちづくり事業（日本一施策事業）」  
平成30年度に実施した事業（主なもの）

※こちらの資料は、全60事業の日本一施策事業の中から、各分野の代表的な事業を掲載したものです。その他の事業については、宇都宮市ホームページで公表いたします。

## [取組の類型]

区分	考え方
① <b>トップクラス</b> (日本でトップクラス)	活動量やその成果などが客観的・定量的に全国でトップクラスにあるもの
② <b>独自性</b> (日本で唯一、宇都宮独自)	地域の資源やアイデアを活用し、宇都宮らしさや獨創性・独自性があり、「宇都宮オリジナル」や「宇都宮モデル」として全国に誇れるもの
③ <b>先駆的</b> (日本で先駆け)	市民ニーズや時代の趨勢を見据え、全国に先駆けて取り組むもの

## ①子育て・教育分野 [★印は、新たに選定した取組]

取組名	概要	特徴(選定理由)	区分	開始年度	所管課
全小中学校へのインターネットバンキングの導入	・学校徴収金の管理運用において、事務処理の効率化を図るため、市内全小中学校でインターネットバンキングを導入し、直接金融機関へ出向くことなく、学校に居ながら金融機関への口座振替依頼や振込などの出納処理を実施	・市内全小中学校がインターネットバンキングを導入	先駆的	H29年度	学校管理課
「通学路交通安全プログラム」に基づく交通安全対策の推進	・全国に先駆け策定した「通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会・学校、道路管理者、警察が合同で通学路の危険個所の点検を行い、対策を講じている。 ・さらに、本市独自に市内全68小学校の各学校周囲500mをスクールゾーンとして設定し、注意喚起のための路面標示及び看板を設置した。	・市立小学校68校すべてにスクールゾーンを一斉に設定	独自性	H25年度	学校健康課

健康・福祉・医療分野

取組名	概要	特徴(選定理由)	区分	開始年度	所管課
★健康ポイント事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動や検診の受診などの健康づくり活動に対してポイントを付与し、貯まったポイントに応じて協賛企業提供物品等を提供する。</li> <li>・「自転車のまちうつのみや」の取組と連携して、「自転車に乗る」活動をポイント付与の対象とするほか、地元プロスポーツチームと連携し、試合会場を訪れた人にポイントを付与している。</li> <li>・歩数などのランキングを表示する機能やグループ機能により、励まし合いながら健康づくりに取り組めるほか、健康情報の提供も可能とした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先駆的な取組として、「歩く」・「自転車に乗る」の活動量の計測に「メッツ・時(METS-h)」を取り入れ、様々な活動を統一の尺度で計測できるようにしたほか、歩数等のグラフ表示による活動状況の見える化や健康情報の提供も可能とした。</li> <li>・「自転車のまちうつのみや」の独自の取組として、「自転車に乗る」をポイント付与の対象とした。</li> </ul>	独自性 先駆的	H30年度	健康増進課
障がい者への合理的配慮の提供に係る周知啓発動画の作成・放映	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や民間事業者等に対して、障がい者への合理的配慮の提供を促進するための周知啓発動画</li> <li>・合理的配慮の具体的事例を障がい種別ごとに全6種類作成し、30秒動画として放映</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい(視覚, 聴覚, 肢体不自由, 知的, 精神)のある市民が出演し、具体的配慮例をPR</li> <li>・宇都宮メディアアーツ専門学校の学生・教員が撮影・編集</li> </ul>	独自性	H28年度	障がい福祉課

安心・協働・共生分野

取組名	概要	特徴(選定理由)	区分	開始年度	所管課
水道施設におけるクリーンエネルギーの導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道施設の機能や特徴を活かしたクリーンエネルギーを導入(太陽光発電設備, 小水力発電設備ともに中核市初)</li> <li>・「再生可能エネルギー利用率」が中核市1位(28年度末) (水道事業ガイドライン(2016年版)指標一覧より)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中核市の水道事業者で初めて導入</li> <li>・中核市水道事業者でトップクラス</li> </ul>	先駆的 トップクラス	H19年度	水道管理課
消費生活相談窓口の常時開設	市民が安全で安心な消費生活が送れるよう、年末年始を除き、毎日、相談窓口を開設し、市民からの相談に適切かつ迅速に対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始を除き、毎日、相談窓口を開設しているのは全国で先駆的</li> <li>・全国の消費生活センターのなかで、相談窓口を常時開設しているセンターは79か所でトップクラス</li> </ul>	先駆的 トップクラス	H19年度	生活安心課

魅力・交流・文化分野

取組名	概要	特徴(選定理由)	区分	開始年度	所管課
FIBA3x3ワールドツアー宇都宮マスターズの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FIBAが主催する3人制バスケットボールの国際大会である「FIBA3x3ワールドツアー宇都宮マスターズ」は、クラブチーム世界一を決める「ワールドツアーファイナル」への出場をかけて、世界7都市で行われる「マスターズ」のうち、アジア地区代表を決める大会であり、バンバ市民広場及び二荒山神社参道を会場に開催</li> <li>・マスターズ開催へ向けた機運を高めるため、国内トップリーグ「3x3プレミア・エグゼ」をオリオンスクエアにおいて開催</li> <li>・その他、地元商店街協力のもと、オリオン通りで一般参加型のスポーツ体験イベント等を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本で唯一、FIBA(国際バスケットボール連盟)が主催する3人制バスケットボールの世界大会</li> </ul>	トップクラス	H28年度	都市魅力創造課
★「大谷石文化」の日本遺産認定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市に根付く「大谷石文化」のストーリーを作成し、単一の市町村でストーリーが完結する「地域型」の日本遺産の認定を受ける。</li> <li>・日本遺産認定を契機とし、官民協働の「大谷石文化推進協議会」を設立し、大谷石文化の保存・活用を通じた地域活性化事業に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化庁が全国で100件の認定を目指す日本遺産として認定を受ける。</li> </ul>	先駆的	H30年度	文化課

## 産業・環境分野

取組名	概要	特徴(選定理由)	区分	開始年度	所管課
げんきにごはん事業	・新たなライフステージに進んだ新小学1年生・新中学1年生と保護者に対して、特色ある宇都宮産米と啓発パンフレットを配布する「げんきにごはん事業」を実施し、宇都宮産米の認知度を高め、米の消費拡大に繋げるとともに、食育や地産地消の重要性、農業の大切さなどへの理解を深めてもらう。	・小・中学校1年生をターゲットに、給食ではなく家庭を対象とした取組で、全国的にも珍しい取組(県内では初)	独自性 先駆的	H28年度	農林生産 流通課
自立分散型の再生可能エネルギー等の普及促進(家庭向け低炭素化普及促進補助金)	・冬季の日照時間が長いという、本市の地域特性を活かした太陽エネルギーの利活用により、家庭からの温室効果ガス排出量を削減するため、住宅用太陽光発電システムを軸とした自立・分散型エネルギーの利用を促進する。	・本市の特性を活かした取組 ・新規認定分の導入件数及び導入容量が中核市1位とトップクラス	トップクラス	H28年度	環境政策課

## 都市空間・交通分野

取組名	概要	特徴(選定理由)	区分	開始年度	所管課
NCC推進に向けた市街化調整区域の土地利用の推進	・立地適正化計画による市街化区域の都市機能誘導等の取組に加えて、本市独自の市街化調整区域の地域拠点区域における都市計画制度の効果的な運用により、都市全体を見渡した観点からNCC形成を推進	・人口減少社会を見据え、本市の特性を活かし全国に先駆けて取り組むもの	先駆的	H29年度	都市計画課
「自転車のまち宇都宮」の推進	・プロサイクルロードレースチーム宇都宮ブリッツェンとの連携等により、施策事業を総合的に展開 ・警察庁・栃木県警察本部が指定する自転車専用通行帯の規制延長が全国一位	・本市特性を活かした独自のコンセプト	独自性 トップクラス	H22年度	道路建設課

## 行政経営分野

取組名	概要	特徴(選定理由)	区分	開始年度	所管課
★市税納付推進協力事業所制度の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが納期内に市税を納めることができるよう、市が行う納税意識の啓発や収納対策に対し、本市と連携して従業員に積極的に働きかけを行う事業所を登録する制度</li> <li>・登録事業所は、市が送付する税情報（メルマガやチラシ等）の従業員への周知や口座振替の取りまとめなどに協力</li> <li>・市は、出前講座や市税相談、特に優れた取組を行った事業所の表彰、PRなどを実施</li> </ul>	・事業所と連携し、納付意識の醸成を図る本市独自の取組	独自性	H30年度	納税課
イベント開催における危機管理対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城址公園における爆破事件を教訓に、イベントの安全確保を強化するため、「イベント開催における危機対策の手引き」を改定し、計画・準備段階におけるイベント会場や周辺の事前確認、警備体制、緊急連絡体制のほか、イベント当日の巡回警備や注意喚起、危機発生時の具体的な対策を示し、市や民間が実施するイベントなどで活用を図り、イベント開催における危機管理対策を推進</li> </ul>	・全国の先駆けとなる取組	独自性 先駆的	H28年度	危機管理課